

寄贈化石標本紹介

<地質標本館¹⁾>

地質標本館では、1万数千点におよぶ化石標本が登録保管されています。これらの多くはGSJ職員による地質の調査・研究で収集されたものですが、個人からの寄贈標本も含まれています。ここでは、千葉県在住の井上浩吉さん

から2007年にご寄贈いただいた10点の標本のうちブラジル産の化石3点を紹介します。井上さんからは、2011年にも多数の化石標本をご寄贈いただき、現在整理中です。これにつきましては、別途ご紹介する予定です。

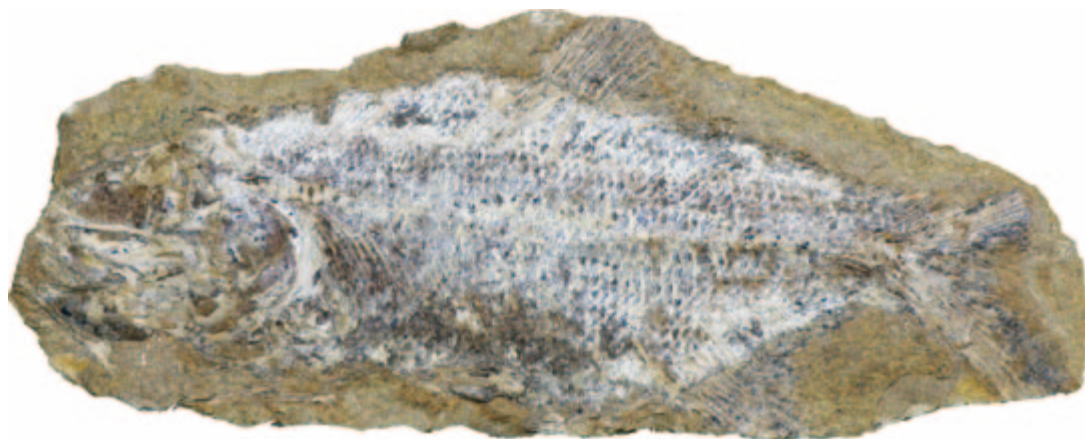


写真1 *Brannerion latum* (Agassiz) (ソトイワシ亜目) ⇔ 28 cm
産地：ブラジル セアラ州，時代：白亜紀前期。標本登録番号：GSJ F17148.



写真2 *Notelops brama* (Agassiz) (カライワシの仲間) ⇔ 27 cm
産地：ブラジル セアラ州，時代：白亜紀前期。標本登録番号：GSJ F17143.



写真3 *Mesosaurus* sp. (水生の爬虫類) ⇔ 40 cm
産地：ブラジル サンパウロ州，時代：ペルム紀。標本登録番号：GSJ F17149.

1) 産総研 地質標本館 (文責：利光誠一, 写真：青木正博)

Geological Museum (2012): Fossil specimens donated to the Geological Museum, GSJ, AIST.